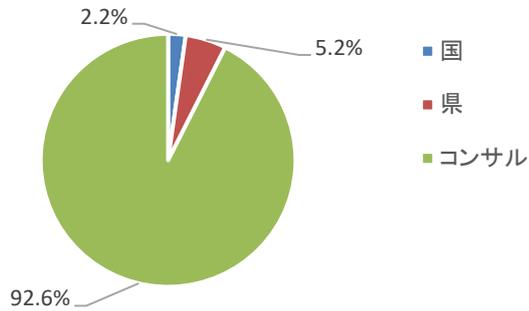


# アンケート結果

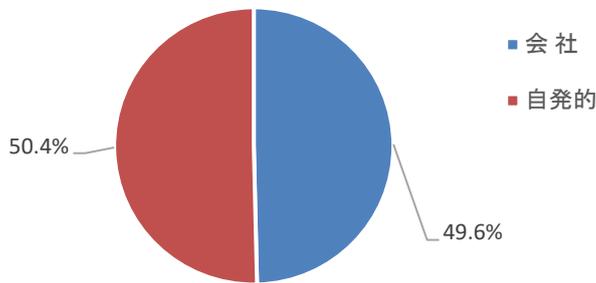
(R6.4.23「令和6年度 技術講演会・安全管理研修会」)

〔 出席 172名  
回答 135 〕

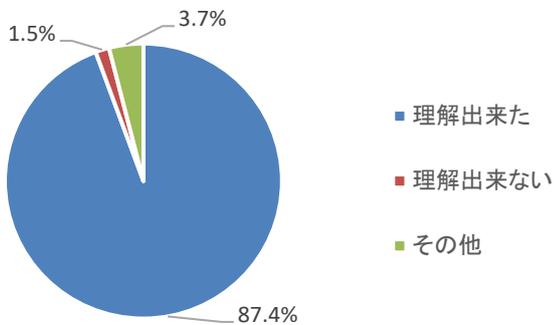
## 1. 所属についてお知らせください。



## 2. 参加のきっかけをお知らせください。



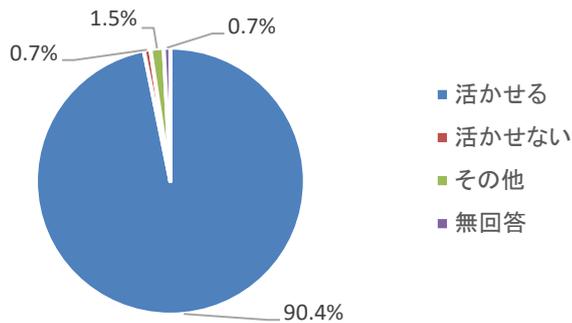
## 3. 講演会の所感



### その他

- ・ 早足の部分についてはついていけなかった。

## 4. 今回の内容を今後の業務に活かせますか。



### その他

- ・ 災害が起きた際は参考にできそう。
- ・ 部門外のため、理解が難しかった。労働災害の講演は理解しやすかった。
- ・ 安全に作業を行うため機器使用が多くなると思われた。
- ・ 全部ではないですが、概ね理解出来ました。

## 5. 今回の講演会について、自由に記載してください。

- ・発注者が求められていること、生の声が聞けたようで参考になった。
- ・日々の施設管理の重要性を理解した。
- ・災害復旧にあたり、協会様大変お世話になっていることを改めて感じました。有難うございます。今後、早急に災害査定効率化に向けた検討を行い、マニュアルを作成する必要があると感じました。
- ・貴重な講演会、研修会を開催くださり、有難うございました。
- ・とても勉強になりました。今回の講演を今後の業務に活かしていきます。
- ・今後の災害業務へ向けた見解があり、勉強になった。
- ・安全管理研修について、実務に反映させ事故防止を徹底したい。
- ・「私都川改良復旧事業事例報告」人間味溢れて面白い内容でした。
- ・災害事例の研修は良いと思います。今後もお願いします。
- ・災害発生から査定までの効率化は解決しないといけない課題なので、県と協会でき引き続き話し合っ  
て欲しい。
- ・本日は有難うございました。私自身も初めて災害業務を担当することになり、自分の知識不足や経験不足を痛感しました。研修会で得たことを社に持ち帰って、今後に活かしたいと思います。
- ・内容が難しいことが多々あった。
- ・改良復旧事業事例報告について、流量算定の考え方、コントロールポイントについて、河道計画を決定するにあたって様々な要因を考慮されていて、とても参考になった。  
また、基本的な災害に対する考え方(マニュアルや査定内容など)を今後の参考にしていきたい。
- ・教訓を生かした災害対応として、ドローンの重要性と迅速化は課題として理解できたが、簡素化をもっと積極的に議論していただきたい。
- ・災害箇所の優先順位と対応の区分化を進め、議論してもらいたい。
- ・昨年発生した大災害への対応、課題、教訓等の講話があり、時宜を得ている。
- ・現場作業における労働災害防止対策は、なかなか聞くことができない内容のため参考となった。
- ・大変よかった。
- ・令和5年災害の詳細が知れて良かった。業務に役立つと思います。
- ・私都川の事例が丁寧で理解し易かった。
- ・講師の方の経験を踏まえた説明で、勉強になった。
- ・とても分かりやすかった。
- ・改良復旧事業について、大変勉強になりました。
- ・令和5年台風災害の教訓など大変勉強になった。
- ・「課題と対応」の講演について、早期の対応をお願いしたい。
- ・よくわかる説明でした。
- ・作業への安全が考慮されているのか？が内容に無かったのが気になった。
- ・講演① 3Dデータのオープンソース化について、県に働きかけて欲しい。  
講演② 上記ダウンロードHP整備を早急に行って欲しい。  
講演③ 査定までの迅速化について、官民の役割分担を明確にされたとのこと、全災害復旧業務  
においても標準化してほしい。
- ・防災防止 具体的な事例とその対策について説明していただき、理解しやすかった。
- ・有効でした。
- ・大変理解しやすかった。
- ・入社2年目の昨年、初めて災害業務に取り組み、そのスピード感に圧倒されたのを覚えています。  
振り返りもできて本日はよかったです。
- ・どれも内容の分かりやすい講演でした。有難うございます。
- ・資料が多すぎると感じました。
- ・災害対応や安全対策など、今後の作業・業務に活用していければと考える。
- ・2018年の西日本豪雨や昨年の台風7号による大雨など、日本の水災害が激甚化していることを踏まえて、災害対応の教訓を活かしたマニュアルや規則などの整備も必要と思いました。
- ・労働災害については、建設工事現場を対象とした内容であった。測量現場では無理と思われる内容があった。
- ・もう少しゆっくり説明してほしい。
- ・今までの災害で経験したが、担当者によって求めていることが違うイメージがある。考えの統一化を含め、災害手帳等のルールブックの明確化を進めていただきたい。
- ・災害復旧マニュアルの発行を急いでいただきたい。
- ・各講演とも、役に立つ内容であった。
- ・時間が長なくてよかった。

- ・台風7号による被災の大きさを改めて実感した。  
また、復旧にあたって、官公庁とコンサルとの間での連携が迅速な復旧に影響を与えることを学んだ。全講演でドローンによる空撮画像が使われており、ドローンが災害時に非常に有用であることを実感した。
- ・大変参考となる内容であった。
- ・発表時間配分が適切であった。
- ・災害業務期間がタイトという事は県含めた共通認識であることが確認できたので、今後、緩和されることを希望する。
- ・改めて令和5年の豪雨のすさまじさを実感したとともに、昭和62年と同等の降雨規模での被災箇所が激減していることがわかりました。
- ・分かりやすい内容・説明でした。ありがとうございました。
- ・大変良い内容だったと思います。ありがとうございました。
- ・アンケート事例の多用が良かった。
- ・課題と対策について、具体的なものを増やして欲しい。(他社の工夫なども含めて)
- ・担当者様の早期復旧にける思いを聞いて良かった。
- ・測量作業に対する安全管理施設において、どこまでの設置費が計上できるのか？

## 6. 今後、講演会等開催を希望する事項をお聞かせください。

- ・復旧の事例紹介。
- ・災害復旧マニュアル策定に関すること。
- ・BIM/CIMについて、発注者(県)が求める内容があれば、これまでの事例を踏まえお聞きしたい。  
三次元データは、見るためのもの(写真の一部)で満足されているように思える。
- ・災害復旧の事例紹介をもっと詳しく聞きたいです。
- ・災害対応に必要な被災写真の撮り方、纏め方についての内容。
- ・マニュアル化を早く進めていただき、整合を議論し、県及び市町村一体となって災害対応に向かう体制を整えてもらい、講演してもらいたい。
- ・アンケートの結果の活用方法及び活用結果を知らせて欲しい。
- ・3次元点群等の実業務について
- ・ICTについて
- ・測量に関する新技術について
- ・国土地理院中国地方測量部による「公共測量の手続き」等の講習
- ・査定までの期間が短い中での作業に対する安全対策についての講演会があれば良い。
- ・仮設工、施工計画についてのケーススタディをお願いします。
- ・県内施工業者様の経験を伝えて欲しい。
- ・三次元測量技術講習会等
- ・AI導入事例など業務効率化に関する話題をお願いします。
- ・WEBでないことも今はよかった。
- ・国土強靱化
- ・マニュアル等が出されたら、その講演会をお願いします。
- ・同様の講演会(主題は様々)を定期的に行ってほしい。
- ・3次元技術について
- ・災害復旧設計におけるマニュアル整備は、作業の手戻り防止につながりますので是非お願いしたいと思います。